

科目名	作曲理論 I	形態	講義	開講期	春学期
担当教員	小櫻 秀樹	単位	2	年次	1, 3

＝授業科目の目標＝

基礎楽式の習得を実際の楽曲（ピアノ曲）を研究、分析することにより目指す。
それにより、自作品を論理的に分析、説明することが出来る。

＝履修の条件と学習の方法＝

和声の基本的な知識を備えているという前提で授業を進める。自分なりの分析を発表できるよう予習、復習が必要。音源を利用して事前に何度も聴いて欲しい。

＝授業内容＝

- 1回 ガイダンス：シラバス（講義の目標や内容）の確認
- 2回 二部形式、三部形式の楽曲研究と分析（その1）
- 3回 二部形式、三部形式の楽曲研究と分析（その2）
- 4回 二部形式、三部形式の楽曲研究と分析（その3）
- 5回 複合三部形式、ロンド形式の楽曲研究と分析（その1）
- 6回 複合三部形式、ロンド形式の楽曲研究と分析（その2）
- 7回 複合三部形式、ロンド形式の楽曲研究と分析（その3）
- 8回 変奏曲の楽曲研究と分析（その1）
- 9回 変奏曲の楽曲研究と分析（その2）
- 10回 変奏曲の楽曲研究と分析（その3）
- 11回 ソナタ形式について
- 12回 Beethoven Sonata 分析と研究（その1）
- 13回 Beethoven Sonata 分析と研究（その2）
- 14回 Beethoven Sonata 分析と研究（その3）
- 15回 Beethoven Sonata 分析と研究（その4）

＝成績評価の方法と評価の基準＝

平常点（授業への積極的参加姿勢） 50%
分析表作成、提出 50%

＝テキスト（必携）＝